

製品安全データシート

【製品名及び会社情報】

〔製品名〕

シッカリート改質用

〔会社情報〕

会社名 住環境創建株式会社
住所 静岡県浜松市中区富塚町534-15
電話番号 053-412-5513
制定日 2012年9月1日

【組成・成分情報】

単一製品・混合物の区別：混合物

含有成分及び含有量

成分(化学名)	含有量wt%	CAS No.	化審法No.	PRTR法No.
珪酸カリウム	15~20	1312-76-1	1-459	非該当
コロイダルシリカ	0.01~1.2	763186-9	1-548	非該当
亜硝酸リチウム	0.2>	13568-33-7	1-1213	非該当
浸透助剤(陰イオン系界面活性剤)	0.1>	非公開	非公開	非該当
安定剤(有機窒素系化合物)	0.1>	非公開(登録保証)	非公開(登録保証)	非該当
純水	残部	7732-18-5	—	非該当

【危険有害性の要約】

分類の名称 : 分類基準に該当しない
危険性 : 分類基準に該当しない
有害性 : 分類基準に該当しない
環境影響 : 分類基準に該当しない

【応急措置】

目に入った場合 : 直ちに清水で15分以上洗顔し、速やかに医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合 : 付着物を拭き取り石鹸を用いなくて水かぬるま湯を流しながら皮膚のぬるぬる感がなくなるまで十分に洗い流すこと。炎症などの異常が現れた場合は直ちに医師の診断を受けること。
吸入した場合 : 直ちに作業を中止し空気の新鮮な場所へ移すこと。症状がある場合は医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合 : 直ちに口の中を洗浄し、多量の水を飲ませて吐かせ医師の診断を受けること。

【火災時の措置】

消火方法 : 不燃性につき該当しない
消火剤 : 不燃性につき該当しない
その他 : 周辺が火災の場合、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移すこと。

【漏出時の措置】

- ① 漏出した場所には、ロープなどを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
- ② 作業の際には皮膚に付着したり、目に入らないよう保護具を着用すること。
- ③ 少量の場合ウエス等で拭き取るが多量の場合は土壌等で拡散防止を図ってから、ポンプ等で容器に回収する。
- ④ 回収できない場合は、塩酸または硫酸で中和する。
- ⑤ 河川や一般排水溝等に排出しないように注意すること。

【取扱い及び保管上の注意】

取扱い上の注意:

- ① 屋内作業における取扱い場所では適切な換気を行うこと。
- ② 暴露防止のために、皮膚・眼・顔・衣類を保護する適切な保護具(保護手袋、保護マスク、保護前掛け、保護メガネ等)を着用すること。
- ③ 蒸気、ミストを吸い込まないようにすること。
- ④ 取扱後は手洗い、うがい、洗顔を十分に行うこと。作業衣等に付着した場合は着替えること。

保管上の注意:

- ① 容器は密栓し、直射日光避けて0°C以上40°C以下の冷暗所で保管すること。
特に一度凍結したものについては、凍結前の物性等が回復しないので使用しないこと。

【暴露防止及び保護措置】

- 〔管理濃度〕 珪酸カリウム :厚生労働省告示の管理濃度 記載なし
コロイダルシリカ :厚生労働省告示の管理濃度 記載なし
- 〔許容濃度〕 珪酸カリウム :日本産業衛生学会 記載なし
ACGIH TLV-TWA 記載なし
- コロイダルシリカ :シリカでの設定はない、アモルファスシリカとして以下の通り
日本産業衛生学会 吸入性粉塵として2mg/m³(その他無機粉塵)
" " 総粉塵として8mg/m³(その他無機粉塵)
ACGIH silica(Amorphous)fume としてTLV-TWA 2mg/m³(Respirable)
ACGIH silica(Amorphous)fused としてTLV-TWA 0.1mg/m³(Respirable)
- 設備対策 : 屋内作業は局所排気装置を設けるなど、適切な換気を行うこと。
取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を必要に応じて設置する。
- 保護具 : 目の保護具 適切な保護メガネを着用すること。
皮膚の保護具 適切な保護手袋、保護衣を着用すること。
- 衛生対策 : 取扱い後は、よく手を洗うこと。

【物理的及び化学的性質】

- 外 観 : 無色から淡白色液体 比重 : 1.12(20°C)
PH : 11~12 溶解度 : 水に任意に溶解する。
引火点: 引火しない

【安定性及び反応性】

- 化学的安定性・反応性 :無機・有機酸と反応しゲルを生成する。
自己反応性 :なし

【有害性情報】

製品としての知見なし、配合物の情報は以下のとおり

- 急性毒性 :記載文献なし(珪酸カリウム)
経口 LD50 3160mg/kg ラット(アモルファスシリカとして)
- 発ガン性 :知見なし(珪酸カリウム)
ヒトに対する発がん性については分類できない(アモルファスシリカとして)
- 催奇形性物質 :知見なし
- 変異原性物質 :知見なし

生殖毒性物質 : 知見なし

感作性物質 : 知見なし

【環境影響情報】

環境に対する有害性 : 有用な情報なし。

分解性 : 有用な情報なし。

製品および製品を使用した設備の洗浄水は、そのまま河川・湖沼に流さないこと。

【廃棄上の注意】

水で希釈後、塩酸、硫酸等で中和し、沈殿物を濾過する。

廃棄の際は、「廃棄物処理法」「水質汚濁防止法」等関連法令を遵守し、適切な廃棄処理業者に委託すること。

【輸送上の注意】

注意事項: 運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を完全に行うこと。

【適用法令】

労働安全衛生法 : 非該当

消防法 : 非該当

毒物及び劇物取締法 : 非該当

PRTR法 : 非該当

危険物船舶運送
及び貯蔵規則 : 非該当

【その他、引用文献等】

危険・有害性情報は必ずしも十分ではないので取扱いには十分注意してください。

取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。

従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。

主な参考文献:

- ・「13700の化学商品」化学工業日報社
- ・「既存化学物質データ要覧」1974年度
- ・「新版 毒物劇物取扱いの手引き」S58年度版 時事通信社
- ・「化学物質 労働安全衛生規則便覧」
- ・「化学便覧」丸善
- ・「化学物質毒性データ総覧 第11版」米国国立職業安全衛生研究所編